

東京ディズニーランド®／東京ディズニーシー®の 建物、施設について（3月28日現在）



東京ディズニーランド／東京ディズニーシーの建物、施設の現状

東京ディズニーランド／東京ディズニーシー内につきましては、この度の地震による建物や施設への大きな損傷はありませんでした。一部、路面の小さなひび等の補修作業を行っていますが、パークの安全性に支障をきたすものではなく、すでに開園が可能な状態にまで至っています。

また、平面駐車場の一部区画で液状化現象が発生しましたが、砂利等で修復し、すでに使用可能な状況です。

なお、ディズニーホテル、イクスピアリ®、シルク・ドゥ・ソレイユ® シアター東京、ディズニーリゾートラインにつきましても、建物や施設に大きな損傷はありませんでした（イクスピアリは3月28日より営業を再開しました）。

東京ディズニーランド／東京ディズニーシーにおける液状化対策

液状化対策を講じていたことで、東京ディズニーランド／東京ディズニーシーでは、平面駐車場の一部区画を除き、液状化現象は発生しませんでした。

これは、東京ディズニーランド／東京ディズニーシーは建設時に液状化対策として、敷地全体を約10～15メートルの深さまで地盤改良を行っていたことによるものです。

地盤改良は主にサンドコンパクションパイル工法と呼ばれる工法でおこなっており、締め固めた砂の柱を一定間隔で地中に造成することで地中の密度を高めています。

これにより、地中の密度が高まり、液状化に対抗することができます。

なお、ディズニーホテル、イクスピアリ、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京、ディズニーリゾートラインにつきましても、同工法等にて地盤改良をおこなっています。

【ワールドバザール】

建物、施設ともに大きな損傷はありません。



【アドベンチャーランド】

建物、施設ともに大きな損傷はありません。



【ウエスタンランド】

ビッグサンダー・マウンテンの岩肌の一部の修復作業を実施していますが、その他の建物、施設を含め、大きな損傷はありません。



【ファンタジーランド】

建物、施設ともに大きな損傷はありません。



【クリッターカントリー】

建物、施設ともに大きな損傷はありません。



【トゥモローランド】

建物、施設ともに大きな損傷はありません。



【トゥーンタウン】

建物、施設ともに大きな損傷はありません。

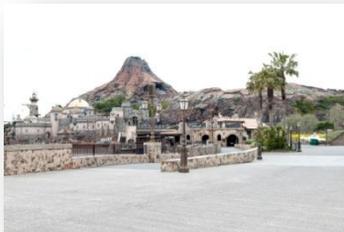


【平面駐車場】

ゲスト駐車場の一部区画にて、液状化現象が発生しました。砂利等で修復し、すでに使用可能な状況です。



【メディテレーニアンハーバー】 音響タワー一本が屈曲しましたが、撤去を完了しています。その他建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【アメリカンウォーターフロント】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【ポートディスカバリー】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【ミステリアスアイランド】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【マーメイドラグーン】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【アラビアンコースト】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【ロストリバーデルタ】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。



【平面駐車場／立体駐車場】

建物、施設ともに大きな損傷はございません。

